

関 係 各 位

社会福祉法人北海道社会福祉協議会
会 長 長 瀬 清

令和元年度北海道高齢者虐待防止推進研修会の開催について（案内）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本会北海道高齢者虐待防止・相談支援センターでは、高齢者虐待の防止や対応支援の一環として、主に高齢者虐待の相談・防止・対応等の職務に従事する職員を対象とした標記研修会を別紙要綱のとおり開催することとなりました。

つきましては、貴職下関係職員の参加についてご高配賜りますようお願い申し上げます。

また、当案内は各編要綱の参加対象に具体的に記載されている施設・機関に限りお送りしておりますので、同一法人内に関連する事業所等がありましたら、ご回覧くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 開催日程

- | | | |
|--------|-------|--|
| ①【施設編】 | 札幌会場A | 日時：令和元年 8月20日（火）10：30～16：00
会場：札幌サンプラザ コンサートホール他 |
| ②【施設編】 | 札幌会場B | 日時：令和元年 9月17日（火）10：30～16：00
会場：かでの2. 7 かでのホール他 |
| ③【施設編】 | 旭川会場 | 日時：令和元年10月 2日（水）10：30～16：00
会場：旭川北洋ビル 8階大ホール他 |
| ④【施設編】 | 函館会場 | 日時：令和元年10月21日（月）10：30～16：00
会場：函館市勤労者総合福祉センター 大会議室他 |
| ⑤【在宅編】 | 札幌会場 | 日時：令和元年11月25日（月）10：30～16：00
会場：かでの2. 7 かでのホール他 |

※ 開催内容の詳細については、別添の各研修開催要綱をご覧ください。

2. 申込方法及び申込締切日

開催要綱裏面の参加申込書により、下記の期日までに **FAX（011-251-6156）** でお申込ください。

①～④【施設編】令和元年 7月26日（金）

⑤【在宅編】令和元年10月18日（金）

※ 会場の関係上、申込の受付は先着順で行い、定員になり次第締め切りますのであらかじめご了承ください。

※ 定員を超えて受付できない場合のみ、当センターからご連絡いたします。

※ 研修が複数ございます。研修名・会場・開催日をご確認の上、お申込みください。

※ 分科会は会場の関係上ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。

3. 参加費

各研修 お一人様2,000円 ※研修会当日、現金にてお支払ください。

4. その他

宿泊・昼食については、参加者各自で手配してください。

なお、例年開催しておりました「身体拘束廃止推進研修会」につきましては、昨年度より単独での開催は行わず、「施設編」のプログラムに組み入れる形となっておりますのでご承知おきください。

5. 申込・お問合せ先

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでの2. 7 2階

北海道高齢者虐待防止・相談支援センター（北海道社会福祉協議会 権利擁護推進部 権利擁護課内）

電話：011-281-0928 FAX：011-251-6156 【担当：高橋、鈴木】

令和元年度北海道高齢者虐待防止推進研修会【施設編】開催要綱

1. 目的：平成18年4月の「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」の施行により、高齢者支援の現場においては高齢者虐待の防止についての適切な対応や支援等の取り組みが求められています。
本研修会は、高齢者虐待の相談、防止、支援等の職務に従事する職員を対象に、高齢者虐待に関する理解と認識を深め、施設内での虐待や身体拘束を防止するシステムづくりを学ぶことを目的に開催します。
2. 主催：社会福祉法人北海道社会福祉協議会 北海道高齢者虐待防止・相談支援センター
3. 日時：①札幌会場A：令和元年 8月20日（火）10：30～16：00（受付開始9：30～）
②札幌会場B：令和元年 9月17日（火）10：30～16：00（受付開始9：30～）
③旭川会場：令和元年10月 2日（水）10：30～16：00（受付開始9：30～）
④函館会場：令和元年10月21日（月）10：30～16：00（受付開始9：30～）
4. 会場：①札幌会場A：札幌サンプラザ コンサートホール（札幌市北区北24条西5丁目）
②札幌会場B：かでる2.7 かでるホール（札幌市中央区北2条西7丁目1番地）
③旭川会場：旭川北洋ビル 8階大ホール（旭川市4条通9丁目1703番地）
④函館会場：函館市勤労者総合福祉センター（函館市大森町2番14号）
※午後の分科会は3会場に分かれて行います。会場の振り分けは当日お知らせいたします。
5. 参加対象：社会福祉施設等職員（養護老人ホーム・特別養護老人ホーム・軽費老人ホーム・有料老人ホーム（※サービス付き高齢者向け住宅含む）・老人保健施設・介護療養型医療施設・介護医療院・認知症高齢者グループホーム等）、訪問介護事業所職員、通所介護事業所職員、振興局保健環境部高齢者虐待防止担当職員、市町村高齢者虐待防止担当職員、医療機関職員、その他一般
6. 参加費：2,000円（※当日、現金支払い）
7. 定員：①②札幌会場A・B：各450名 ③旭川会場：250名 ④函館会場：100名
（※会場の関係上、申込みは先着順とし、定員になり次第締め切らせて頂きます。）

8. 内 容：

9:30～10:30	受 付	
10:30～10:35 (5 分)	開 会	お集まり：事務局より日程及び配布資料について説明
10:35～12:00 (85 分)	講 義	テーマ：「施設における高齢者虐待と身体拘束の防止について」 内 容：高齢者虐待防止法の理解を深めるとともに、施設内における虐待や身体拘束が発生する要因を理解し、防止するために必要な取り組みについて学びます。
12:00～13:00 (60 分)	休 憩	講 師：札幌会場A・札幌会場B・旭川会場・函館会場 北海道医療大学大学院看護福祉学研究科 非常勤講師 石川 秀也氏
13:00～16:00 (180 分) ※途中休憩あり	講義・演習	第1分科会 テーマ：「介護現場のストレスマネジメント」 内 容：養介護施設従事者等による高齢者虐待の発生要因として、「職員のストレスと感情コントロール」が多く報告されています。ここでは、介護職員のストレスマネジメントについて学び、虐待や不適切ケアの防止に繋がる現場づくりについて考えます。 講 師：札幌会場A・札幌会場B 特別養護老人ホームひらおか梅花実 施設長 三井 弘己氏 旭川会場 社会福祉法人 宏友会 統括施設長 保坂 昌知氏 函館会場 社会福祉法人 幸清会 理事長 大久保 幸積氏

(→裏面に続く)

第2分科会

テーマ：「認知症ケアから考える高齢者虐待防止の視点」

内 容：高齢者虐待の発生には、職員の認知症に対する理解不足が関わっている事例が多くあります。ここでは、認知症ケアのあり方について今一度立ち返り、虐待や不適切なケアを防止するための方策を考えます。

講 師：**札幌会場A・札幌会場B・旭川会場・函館会場**

有限会社グットライフ グループホームアウル
取締役・総合施設長 宮崎 直人

第3分科会

テーマ：「身体拘束のないケアの実践にむけて」

内 容：医療機関（定山溪病院）で先駆的に行われている「身体拘束廃止」についての取組みや実践的なスキルを学び、福祉施設ではどのように意識を高め、取り組んでいくか、演習を通して考えます。

講 師：**札幌会場A・旭川会場**

医療法人溪仁会 定山溪病院 看護部長 田中 かおり氏

札幌会場B・函館会場

医療法人溪仁会 定山溪病院
師長 老人看護専門看護師 菅原 昌子氏

16:00

閉 会

申込日 令和元年 月 日

※送付書等不要

◆令和元年度北海道高齢者虐待防止推進研修会【施設編】◆

参加申込書＜申込み〆切：7月26日(金)＞

1 所属先

所属先所在市町村名	市・町・村	申込担当者氏名	
所属先名称			
所属先所在地	〒 -		
所属先電話番号		所属先 FAX 番号	
所属先施設種別 ※該当するもの（主なもの 1つ）にチェックしてく ださい。	☐ 特養 ☐ 老健 ☐ 軽費・ケアハウス ☐ 養護老人ホーム ☐ 有料老人ホーム ☐ グループホーム ☐ 居宅介護支援事業所 ☐ デイサービスセンター ☐ ヘルパーステーション ☐ 小規模多機能 ☐ 療養病床 ☐ 病院 ☐ 行政 ☐ 地域包括支援C ☐ その他（ ）		

2 参加者 ※用紙が足りない場合には恐れ入りますがコピーしてご利用ください。

1	①氏名	(ふりがな：)			
	②職名				
	③職種 ※主な業務1つにチェックしてください。	☐ 社会福祉士 ☐ 看護師 ☐ 保健師 ☐ 介護支援専門員 ☐ 介護職員 ☐ MSW・PSW ☐ 管理職員 ☐ 事務職員 ☐ 理学療法士・作業療法士 ☐ その他（ ）			
	④参加会場 ※いずれかにチェック	☐ 札幌会場 A 8/20(火)	☐ 札幌会場 B 9/17(火)	☐ 旭川会場 10/2(水)	☐ 函館会場 10/21(月)
	⑤分科会希望	(第1希望…第__分科会)(第2希望…第__分科会)(第3希望…第__分科会)			
2	①氏名	(ふりがな：)			
	②職名				
	③職種 ※主な業務1つにチェックしてください。	☐ 社会福祉士 ☐ 看護師 ☐ 保健師 ☐ 介護支援専門員 ☐ 介護職員 ☐ MSW・PSW ☐ 管理職員 ☐ 事務職員 ☐ 理学療法士・作業療法士 ☐ その他（ ）			
	④参加会場 ※いずれかにチェック	☐ 札幌会場 A 8/20(火)	☐ 札幌会場 B 9/17(火)	☐ 旭川会場 10/2(水)	☐ 函館会場 10/21(月)
	⑤分科会希望	(第1希望…第__分科会)(第2希望…第__分科会)(第3希望…第__分科会)			
備考 (配慮の必要な事項等)					

- ※ 会場の関係上申込みの受付は先着順で行い、定員になり次第締め切りますので、あらかじめご了承ください。
- ※ 定員を超えて受付できない場合のみ、当センターからご連絡いたします。
- ※ 研修が複数ございます。研修名・会場・開催日をご確認の上、ご記入ください。
- ※ 分科会は会場の関係上ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。

お問合せ先

北海道高齢者虐待防止・相談支援センター（北海道社会福祉協議会 権利擁護推進部 権利擁護課内）

【担当：高橋・鈴木】 電話 011-281-0928 FAX 011-251-6156

令和元年度北海道高齢者虐待防止推進研修会【在宅編】開催要綱

1. 目 的：平成18年4月の「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」の施行により、高齢者支援の現場においては、高齢者虐待の防止についての適切な対応や支援等の取り組みが求められています。
本研修会は、高齢者虐待の相談、防止、支援等の職務に従事する職員を対象に、高齢者虐待防止に関する理解と認識を深め、在宅における高齢者虐待への対応について学ぶことを目的に開催します。
2. 主 催：社会福祉法人北海道社会福祉協議会 北海道高齢者虐待防止・相談支援センター
3. 協 力：公益社団法人北海道社会福祉士会
4. 日 時：令和元年11月25日（月）10：30～16：00（受付開始9：30～）
5. 会 場：かでの2.7 かでのホール（札幌市中央区北2条西7丁目1番地）
※午後の分科会は2会場に分かれて実施します。会場の振り分けは当日お知らせいたします。
6. 参加対象：振興局保健環境部高齢者虐待防止担当職員、市町村高齢者虐待防止担当職員、地域包括支援センター職員、医療機関職員、在宅介護支援センター職員、居宅介護支援事業所職員、訪問介護事業所職員、通所介護事業所職員、その他一般
7. 参加費：2,000円（※当日、現金支払い）
8. 定 員：450名
（※会場の関係上、申込みは先着順とし、定員になり次第締め切らせて頂きます。）

9. 内 容

9:30～10:30	受 付	
10:30～10:35 (5 分)	開 会	オリエンテーション：事務局より日程及び配布資料について説明
10:35～12:00 (85 分)	講 義	テーマ：「高齢者虐待防止法の理解と 養護者による高齢者虐待防止の視点について」 内 容：高齢者虐待防止法の理解を深めるとともに、主に養護者による高齢者虐待を未然防止するために専門職として必要な視点について学びます。 講 師：北海道医療大学看護福祉学部 非常勤講師 大内 高雄氏
12:00～13:00 (60 分)	休 憩	
13:00～16:00 (180 分) ※途中休憩あり	講義・演習	テーマ：「養護者による高齢者虐待への対応について」 内 容：養護者による高齢者虐待における虐待対応の流れや他機関との連携、介入のポイントについて学びます。また、対応の上で課題となりやすい虐待の判断や終結の考え方等、養護者支援のありかたについて、事例を通して考えます。 第1分科会……市町村職員、地域包括支援センター等職員向け 第2分科会……介護支援専門員、介護保険事業所等職員向け 講 師：社会福祉法人三草会 札幌市東区第2地域包括支援センター センター長 村山 文彦 氏 旭川市永山地域包括支援センター 社会福祉士 高橋 通江 氏
16:00	閉 会	

申込日 令和元年 月 日

※送付書等不要

◇令和元年度北海道高齢者虐待防止推進研修会【在宅編】◇

参加申込書＜申込み〆切：10月18日(金)＞

1 所属先

所属先所在市町村名	市・町・村	申込担当者氏名	
所属先名称			
所属先所在地	〒 -		
所属先電話番号		所属先 FAX 番号	
所属先施設種別 ※該当するもの（主なもの 1つ）にチェックしてく ださい	☐ 特養 ☐ 老健 ☐ 軽費・ケアハウス ☐ 養護老人ホーム ☐ 有料老人ホーム ☐ グループホーム ☐ 居宅介護支援事業所 ☐ デイサービスセンター ☐ ヘルパーステーション ☐ 小規模多機能 ☐ 療養病床 ☐ 病院 ☐ 行政 ☐ 地域包括支援C ☐ その他（ ）		

2 参加者 ※用紙が足りない場合には恐れ入りますがコピーしてご利用ください。

1	①氏名	(ふりがな：)
	②職名	
	③職種 ※主な業務1つにチェックしてください	☐ 社会福祉士 ☐ 看護師 ☐ 保健師 ☐ 介護支援専門員 ☐ 介護職員 ☐ MSW・PSW ☐ 管理職員 ☐ 事務職員 ☐ 理学療法士・作業療法士 ☐ その他（ ）
	④分科会希望	第____分科会
2	①氏名	(ふりがな：)
	②職名	
	③職種 ※主な業務1つにチェックしてください。	☐ 社会福祉士 ☐ 看護師 ☐ 保健師 ☐ 介護支援専門員 ☐ 介護職員 ☐ MSW・PSW ☐ 管理職員 ☐ 事務職員 ☐ 理学療法士・作業療法士 ☐ その他（ ）
	④分科会希望	第____分科会
備考 (配慮の必要な事項等)		

※ 会場の関係上申込みの受付は先着順で行い、定員になり次第締め切りますので、あらかじめご了承ください。

※ 定員を超えて受付できない場合のみ、当センターからご連絡いたします。

※ 研修が複数ございます。研修名・会場・開催日をご確認の上、ご記入ください。

※ 分科会は会場の関係上ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。

お問合せ先

北海道高齢者虐待防止・相談支援センター（北海道社会福祉協議会 権利擁護推進部 権利擁護課内）

【担当：高橋・鈴木】 電話 011-281-0928 FAX 011-251-6156